

2003年度 東京都ハンドボール協会第1回常務理事会議事録

文責 兼子

1. 日 時 2003年 5月24日(土) 18:20~20:10
2. 場 所 東京体育館第4研修室
3. 出席者 島田参与、兼子理事長、矢島副理事長、大東副理事長、安藤副理事長、兼田常務理事、石井常務理事、堀理事 以上8名
4. 欠席者 渡邊会長、滝口副会長、福本副会長、佐野顧問、福地顧問、栗岩顧問、相原顧問、塩川参与、池田参与、後藤参与、加藤副理事長、中山副理事長、内藤常務理事、那須常務理事、高柳常務理事、樋口常務理事 以上16名

5. 議題

会長副会長欠席のため、兼子理事長を議長として資料の順に議事を進める。

(1) 東京都体育協会関連

- 1) 競技力向上委員会(4/30)報告 池田強化委員長出席(資料無し)
池田参与欠席のため内容は不明
- 2) 競技力向上ヒヤリング(5/9)報告 池田強化委員長、兼子理事長出席(資料無し)
チーム競技の得点計算が高くなったので、全種別でブロック通過するよう頑張ってもらいたいと激励を受けた。
- 3) 競技力向上事業強化練習視察について(資料 p.1,2)
6/20 締めであるが、まだチームが決まっていないためその旨を明記し送付しておく。

(2) 日本協会関連

- 1) 第6回ハンドボール研究集会案内(資料 p.3,4)
小中学校の先生、J級指導者、教員養成大学のチーム宛あたりに送付予定。
- 2) 小学校におけるハンドボールの実践研究推進校について(資料 追加1) <審議・承認>
推進校として前回会議で紹介した「東京学芸大学教育学部附属世田谷小学校」が立候補したので、今後の小学生へのハンドボール普及とも関連すると思われる、東京都として日本協会に推薦することにした。
- 3) 「がんばれハンドボール10万人会」東京都推進体制について(資料 p.5-11) <継続審議>
3月、4月の会議でも紹介したが、資金源としては非常に効率の良いものでもあり、早急に東京都の会員獲得の体制を整える必要がある。特に会員対象として多数が見込まれる高体連、中体連では独自にシステムを作り対応すれば、獲得数応分の補助を出せる。但し、申し込みを受付たら即入会(バッジ、チケットなどの配布)となるように出来るかを日本協会に問い合わせでの対応となる。
日本協会担当者からの回答：最初の100セットは送ることが出来る。ということなので、その後はそこで出たお金を利用し、購入する形を取れば良いことになる。

(3) 関東協会関連

- 1) 関東高校選手権(5/30-6/2 山梨)について(資料 p.16,17)
出場チーム 男子：明星、東海大菅生、筑波大附属、都葛西南 以上4校
女子：文大杉並、佼成女子、白梅学園、都砂川、都府中西 以上5校
組み合わせ日程は、追加資料として添付(神奈川県協会HPより)
- 2) 関東クラブ・社会人大会(5/30-6/1 埼玉)について(資料無し)
出場チーム：クラブ(RAZE、SAKURA)、社会人(ラージェスト、HC 東京 VENUS、梅の家)
社会人で欠員が2チーム出たため、出場チーム補充の可能性について稲生関東協会理事長から連絡があった。都予選出場の梅の家にこれを知らせ、出場を希望したので推薦した。
- 3) 関東理事会(5/30 埼玉)について(資料無し)
関東協会理事会が5月30日に草加体育館で行われる。当日夜は1泊あるが、兼子理事長が関東理事会後全日本学連会議出席のため都内へ戻るため、福本副会長に代理宿泊を依頼した。関東理事会会議報告は、早急のことがなければ次回6月の会議で報告する。

(4) 都協会関連

- 1) 平成15年度登録状況報告(資料 p.12)
5月16日が都協会締切日だが、まだ数チーム提出が遅れているところがある。また、中体連の登録状況が相変わらず悪く、次の②との関連で次年度以降は促進を図れるようにし

たい。

2)平成16年度以降の都協会収入源確保について(資料 p.13) <継続審議>

平成16年度から都協会登録料についてチーム登録料を撤廃し、全種別個人登録料(会費と名称を変える)として徴収する具体案が兼子理事長より提出された。会費の単価は、大人1,000円、子供500円の提案で、収入増はかなり見込まれる。この収入増分は、それぞれの団体に補助金としてバックしたり、また都からの補助が少ない競技力向上にも使用していくことを考えている。また、社会人の負担増になる分を大会参加費を下げることで対応を考えている。個人会費とするのは、“個々の参加意識”を持って貰う意味もあり、“個人”から集めて貰いたい。大幅な変更であり、来年度の対応となるので、採用の可否について年末頃までには決定したく、各団体の中で十分なコンセンサスを得られるよう検討をしていって貰いたい。

3)第1回都青少年少女大会について(資料 p.14) <審議・承認>

小学生チームが2チームなったことから、関東予選を兼ねて大会を開催したいと、白石、村田理事より要項案が提出された。東京都協会主管主催大会として行うこととした。

4)平成15年国体都予選会(6/8,15)について(資料無し)

参加予定チーム数

男子7 (FST(一時)、三崎クラブ、大島会、桜門クラブ、ラージェスト、神楽坂会、RAZE)

女子4 (SAKURA、梅の家、HC東京 VENUS、武蔵野クラブ)

チーム数から日程を決め、組み合わせ抽選を行った。追加資料を参照。

6月15日は、女子の選手選考参考試合のため強化委員は出席し、選考観察されたい。

5)大会結果、途中経過

①高校春季大会兼関東選手権都予選結果(資料 p.16,17)

②中学校春季大会結果(多摩地区)(資料 p.18-21)

③高校総体兼インタハイ都予選日程組み合わせ(資料 p.22-25)最新情報はホームページで

④都民体育大会途中経過 5/25 最終日(資料 p.26)世田谷区のアベック優勝(追加資料参照)

6)日本協会登録用紙(東京都協会役員登録状況)(資料 p.27-29)

7)都協会役員住所録(資料 p.30,31)

修正：相原顧問所勤務先、矢島副理事長勤務先住所、堀理事勤務先電話 FAX、梅田参事勤務先 FAX(追加資料参照)

8)C級スポーツ指導員養成講習会専門科目実施について(資料追加2)

今年度も行うので、広く広報し参加者を集めていただきたい。

4. 配付資料

(1)平成15年度競技力向上事業強化練習の視察について

(2)平成15年度第6回ハンドボール研究集会要項

(追加1)小学校ハンドボール実践推進校について「応募用紙」1

(3)平成15年度「がんばれハンドボール10万人会」推進のお願い(再配布)

(4)2003年度日本強化登録<集計表>

(5)東京都協会収入源確保案

(6)第1回東京都青少年少女ハンドボール大会要項(案)

(7)平成15年度東京都高等学校春季大会兼関東大会都予選

(8)平成15年度東京都中学校春季大会(多摩地区)

(9)平成15年度東京都高等学校総合体育大会兼全日本高等学校選手権大会都予選

(10)第56回都民体育大会「ハンドボール」競技結果(トーナメント表)

(11)2003年度(財)日本ハンドボール協会登録用紙(協会・連盟役員)

(12)平成15・16年度東京都協会役員名簿

(13)C級スポーツ指導員受講申込にあたり

追加資料

(1)都民体育大会結果

(2)第58回国体都予選日程組み合わせ

(3)関東高等学校大会組み合わせ日程(神奈川県協会ホームページより)

(4)修正版平成15・16年度東京都協会役員名簿

*次回会議予定 2003年度第2回常務理事会 東京体育館第4研修室

6月21日(土) 17:15~19:00